

## 区民と区長のタウンミーティング概要

日 時	平成31年4月26日(金) 19時00分から21時00分
会 場	中野区役所 第8・9・10会議室
テ ー マ	中野の魅力について区長と語る
出席者 区 民	計 7人 (男 6人、女 1人)
区 側	区長 企画部企画課長 区民部観光・シティプロモーション担当課長
事務局	企画課職員4人、産業観光課職員3人
一 時 保 育	無
手 話 通 訳	無

テーマ「中野の魅力について区長と語る」関係部署 産業観光課

区長あいさつ

この「区民と区長のタウンミーティング」は、区長に就任後、月2回開催してきた。毎回テーマを設定し、テーマに関心がある方に参加していただき、グループディスカッションには私も加わり、様々ご意見をいただいている。

本日は、中野の魅力について、現在取り組んでいるシティプロモーションについて説明する。皆様が考える中野区についてたくさん議論していきたい。

各グループの発表概要

■中野の魅力について

- 商店街が活気にあふれ、徒歩圏内で物事が完結できる。
- 個性的なまち、人とのつながりが密である。
- 交通の便が良い。
- 伝統的なもののほか、サブカルチャーも中野のうり。伝統的な文化と新しいものが融合できればよい。
- 店が多い。近所の人もやさしく、気さくに話しかけてくれる。アットホームなイメージ。まちの中で人とのつながりができる。

■今後の魅力発信について

- 区役所内にサブカル課をつくったらどうか。
- アニメのイベントなど、大々的なイベントがもっとあればよい。
- 温故知新、昔から行われている縁日などまだまだ知らないことが多い。古くからあることを調べてみたらどうか。
- 転入者など、外の目線から中野を変えてもらったらどうか。中野の魅力に気づくのは外の人。
- 歴史的なものは残す。
- 高円寺の阿波踊りや阿佐ヶ谷の七夕まつりのような、区内外から注目される一大イベントがあればよい。
- ランニングフェスタがもっと広がってほしい。
- ふるさと納税を活用して、ネットの面から知名度を上げる。
- サブカルは今はブロードウェイに集中しているが、もしブロードウェイがなくなってしまうたら、サブカルを今後どうしていけばよいか。サブカルは中野のひとつの強みである。

発表に対する区長のコメント

■中野の魅力、今後の魅力発信について

- 歴史から学ぶことは非常に大事なことで。区内には哲学堂など歴史的なものがたくさんある。力を入れていくべきである。
- ランニングフェスタは今後はもっと広げていきたいと考えている。
- チャンプルーフェスタも魅力的なイベントであり、東北復興大祭典もさまざま東北のまつりが参加し、とてもにぎわいをみせている。
- 中野といたらこれと言われるようなイベントをもっと広げていきたい。